

令和5年の厄除け

※ただし厄年の年齢は「数え年」

男 性			女 性		
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
平成12年生 24歳 たつ	平成11年生 25歳 う	平成10年生 26歳 とら	平成18年生 18歳 いぬ	平成17年生 19歳 とり	平成16年生 20歳 さる
昭和58年生 41歳 ゐ	昭和57年生 42歳 いぬ	昭和56年生 43歳 とり	平成4年生 32歳 さる	平成3年生 33歳 ひつじ	平成2年生 34歳 うま
昭和39年生 60歳 たつ	昭和38年生 61歳 う	昭和37年生 62歳 とら	昭和63年生 36歳 たつ	昭和62年生 37歳 う	昭和61年生 38歳 とら

◎幼児4歳の厄年

令和2年生れ 子ね

◎十三詣り厄除け

平成23年生れ 卯う

・厄年のなかでも「男の大厄42歳、女の大厄33歳」は、昔からとくに注意すべき年とされてきました。厄年は現代の生活においても人生の転換期に当たり、心身共に調子を崩しやすい時とといいます。厄年にあたる方は、神社で厄除けの御祈禱をお受けになり、神様のご守護のもとで健康で幸せな生活をおくれるようご祈願するとよいでしょう。

・なお「数え年」とは、誕生した時を1歳と数え、やがて初めてのお正月が来ると2歳、以後もお正月を迎えるごとに年齢を重ねていくというわが国古来のかぞえ方です。そこには新年を迎えて、神様から新たにいのちをいただくという祈りがこもっているのです。 →「数え年」の求め方：ご自分の満年齢に、誕生日前には2歳、誕生日後には1歳を加えれば「数え年」となります。